

第 842 回 学内演奏

舞台俳優 久保田彩佳氏による

ミュージカルナンバーの歌唱と演奏論

2025. 1. 14 (火) 10:45～
音楽館演奏ホール

♪ パフォーマンス

久保田彩佳 (ボーカル)
伊藤辰哉 (ピアノ)
テオクソン (パーカッション)

《劇団四季の作品から》

ミュージカル『美女と野獣』より「美女と野獣」

ミュージカル『ウェストサイド物語』より「Somewhere」

ミュージカル『オペラ座の怪人』より「Think of me」

ミュージカル『キャッツ』より「メモリー」

《クラシック・ポップス・ミュージカル等の表現の変化》

オペラ『ジャンニ・スキッキ』より「O mio babbino caro」

ミュージカル映画『オズの魔法使い』より「Over the rainbow」アレンジバージョン

ミュージカル『アナと雪の女王』より「ありのまま」

「いのちのうた」 作詞作曲/竹内まりや

🎤 講話
演奏のプロとしての日常

演奏に向かう心がけ

演奏者としての社会的役割 等

質疑応答



～プロフィール～

久保田彩佳（ボーカル）

東京藝術大学音楽学部声楽科ソプラノ専攻卒業。卒業時、アカンサス賞、同声会賞受賞。声楽を高丈二、佐々木典子の各氏に師事。在学中にミュージカルサークル「藝大ミュージカルエクスプレス」を発足。学内外にて公演を行う。大学卒業と同時に、劇団四季入団し、『ウェストサイド物語』Somewhereシンガー役でデビューする。『キャッツ』シラバブ役、『美女と野獣』『オペラ座の怪人』などに出演。退団後は福井晶一、瀧山久志、友石達也、花岡久子、荒川久美江、武藤寛など、元劇団四季のミュージカル俳優等とのコンサートライブを行う。銀座シャンソンバーボンボンでは、元SKD出身の珠木美甫からシャンソン指導を受け、シャンソン歌手として2010年から月1回出演している。自身の単独ライブも定期的に行い、関東近郊の小学校などでは音楽鑑賞会を行う。歌唱指導として『秘密の花園 in Concert』（日本初演）、『Students! Musical GALA!』、演出助手として東宝芸能演出部の時枝正俊のもと、杉並区民ミュージカル・プール『チクタク村のマドレーヌ』、Tokyo EHON座旗揚げ公演『大丈夫、ジュディ』に携わる。近年の出演舞台では、保護犬たちのミュージカル『ワンライフ』、日本ペンクラブ企画朗読劇『石の庭』、ミュージカル『The Boy From Oz by JACCS』、『オオサカンmeetsミュージカル 泉の森コンサート』等に出演。また、関西にて「なにわミュージカル」を立ち上げ、プロデュース、スクール等、関西を中心に活動開始し、2024年飯田洋輔1st Solo Concert「The Real Deal」にてプロデューサー、総合演出家としてデビューした。玉川大学芸術学部、埼玉県立大宮光陵高校音楽科、日本ナレーション演技研究所などでの指導経験を活かし、歌唱のみでなく、芝居、朗読等の指導も行っている。歌唱ジャンルは、クラシック、ミュージカル、シャンソン、ポップス等多岐にわたる。

伊藤辰哉（ピアノ）

幼少より電子オルガンに触れ音楽の知識を学び、現在はピアニストとして、ポップス・ジャズ・ゴスペル・ロック・シャンソン・演歌・ミュージカル・即興演奏など、ジャンルに捉われない演奏スタイルで毎年200本以上のステージに参加。様々なコンサートでバンドマスターを担当。自身の音楽性を活かしたサウンド作りに定評がある。2017年よりピアノとマリンバのユニット【KEYside】を始動。2022年より【ミュージカルテニスの王子様4thシーズン】にて歌唱指導担当。

テオクソン（パーカッション）

大阪府出身。関西学院大学卒。在学時からロックバンドWINDING ZOETROPEのドラマーとして活動を始める。上京後、西内まりやのサポートを務め、「ベストヒット歌謡祭」「ミュージックステーション」等のテレビやイベントに出演。ミュージカル『春のめざめ』『スプリングビー』『KID VICTORY』『Closer than ever』の演奏や、社交ダンスのビッグバンド演奏など、ドラムとパーカッションを駆使した幅広いサウンドで、ジャンルを問わず精力的に活動している。

